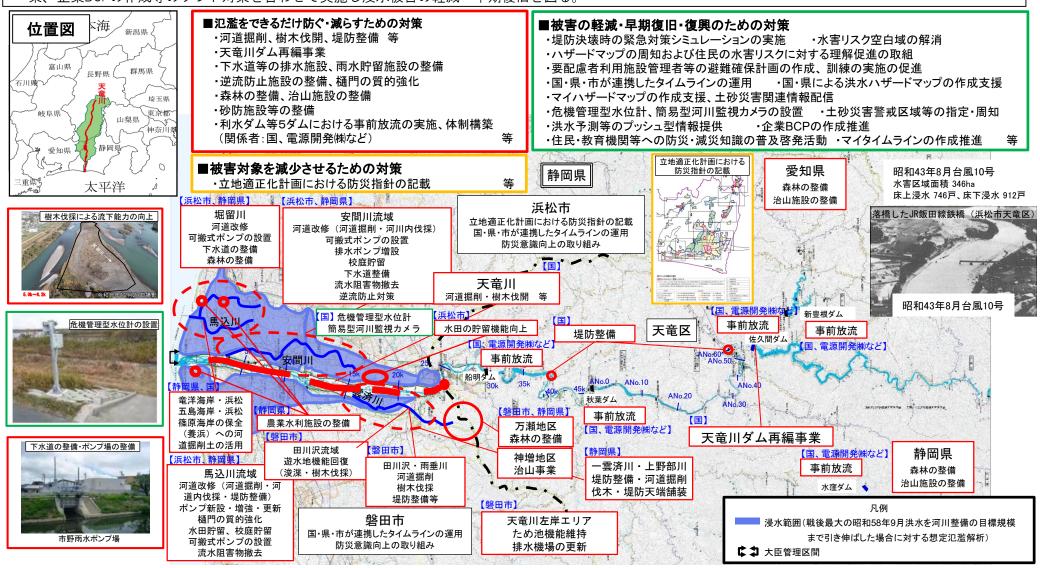
天竜川(下流)水系流域治水プロジェクト【位置図】

~暴れ天竜を地域全体で制する 金原明善翁の夢のつづき~

- 令和元年東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、天竜川(下流)水系においても、事前防災対策を進める必要がある ことから、以下の取り組みを実施していくことで、国管理区間においては、戦後最大規模の昭和58年9月洪水を上回る洪水を安全に流し、流域における浸水 被害の軽減を図る。
- 天竜川下流域は日本経済を支える産業集積地域であるが扇状地地形となっており、広域に水害リスクがあるため、河川整備や被害対象を減少させるための対策、企業BCPの作成等のソフト対策を合わせて実施し浸水被害の軽減・早期復旧を図る。



天竜川(下流)水系流域治水プロジェクト【グリーンインフラ】

~暴れ天竜を地域全体で制する 金原明善翁の夢のつづき~

●グリーンインフラの取り組み 『歴史的な天竜川の情景を踏まえた自然環境の保全・再生』

- 天竜川下流域はアユやウツセミカジカ、カマキリ等が生息する瀬・淵を有し、支川合流部に多様な湿地環境が形成されている。また、河口部にはチワラスボ、 イシカワシラウオ等が生息する干潟、メダカ等が生息・繁殖するワンドや湿地環境となっている。
- 天竜川の有する良好な景観やワンド等の水際湿地等の保全・再生を目指し、今後概ね20年間に、河道掘削等による砂礫河原の再生・保全など、自然環境が有する多様な機能を活かすグリーンインフラの取り組みを推進する。



天竜川(下流)水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

~暴れ天竜を地域全体で制する 金原明善翁の夢のつづき~

天竜川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国、県、市町が一体となって、以下の 手順で「流域治水」を推進する。

【短 期】天竜川下流で水位低下を目的とした河道掘削や樹木伐採等を実施。立地適正化計画における防災指針の記載 や防災情報の発信を行い被害の軽減を図る。

期】流下能力向上のための河川整備及び内水対策を実施。水田・校庭貯留等の流出抑制対策の検討を開始。 【中

【中 長 期】河道掘削、樹木伐採に加え雨水貯留施設等の流域対策を推進し、流域全体の安全度向上を図る。

【ロードマップ】

【事業費】

■河川対策 全体事業費 約930億円 ※1 対策内容 河道掘削、樹木伐開

天竜川ダム再編 ■下水道対策

全体事業費 約5億円 ※2

対策内容 下水道等の排水施設整備 等

※1:直轄及び各圏域の河川整備計画の残事業費を記載

※2:各市町における下水道事業計画の残事業費 (汚水系

含む)を記載

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・ 減らすための対策	河道掘削、樹木伐採による 流下能力の向上	浜松河川国道事務所 静岡県·磐田市	下流部の河道掘削(国) 一雲斉川・上野部川の河 安間川・馬込川の河道		川の河道掘削・伐採(市)
	天竜川ダム再編事業	浜松河川国道事務所	—————————————————————————————————————		天竜川ダム再編事業完成
	堤防整備による 治水安全度の向上	浜松河川国道事務所 静岡県·磐田市	谷山地区堤防整備(国) 一雲斉川・上野部川の堤	中部地区堤防整備(国)	垂川の堤防整備(市)
	ポンプ場、樋門等の施設や下水 道整備による内水対策	浜松市、磐田市	安間川ポンプ場の整備(市)	安間川排水ポンプ増設(県)	
	フラップゲート等による逆流防止 対策	浜松市		- 検討の実施	対策の実施 (浜松市) 気候変 電 まえた更 対策を推
	水田貯留、校庭貯留、雨水貯留 施設等による流出抑制対策	浜松市、磐田市、 水田所有者·耕作者		(浜松市、磐田市)	
	市管理の河川・排水路の維持管 理	浜松市	安間川流域・馬込り	川流域(市管理河川・排水路)の流水	《阻害物撤去
	砂防施設等の整備 森林の整備 治山施設の整備	静岡県、愛知県、浜松市、 磐田市、天竜森林管理署、 静岡水源林整備事務所	砂防堰堤(上神増沢)(県 万瀬地区間伐(県・市))砂防施設箇所調査(県) 治山事業神増地区(県)	河道掘削との連携による海岸着 (浜松河川国道事務所、静岡県
	竜洋海岸・浜松五島海岸・浜松篠原海岸の 保全(養浜)への河道掘削土の活用	浜松河川国道事務所 静岡県		立地適正化計画に基づく防災指針	
被害対象を減少させる ための対策	立地適正化計画における防災指 針の記載(都市計画区域内)	浜松市·磐田市		水位、カメラ情報の (浜松河川国道事務	所、浜 防災意識の啓発活動等
被害の軽減、早期復 旧・復興のための対策	避難計画や防災意識向上のため の取り組み	浜松河川国道事務所 愛知県、浜松市、磐田市		松市、磐田市)	継続実施
グリーンインフラ	湿地環境の保全、砂礫河原の再 生、多自然川づくりの推進、	浜松河川国道事務所	下流部	下流部・上流部	
	河川空間整備(高水敷の整備) サイクリングロード	愛知県、浜松市、磐田市			

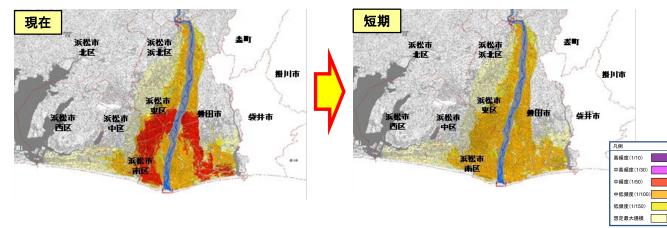
天竜川(下流)水系流域治水プロジェクト【事業効果(国直轄区間)の見える化】

~暴れ天竜を地域全体で制する 金原明善翁の夢のつづき~

短期整備(5力年加速化対策)効果 : 河川整備率 約87%→約89%



- 天竜川下流部における河道掘削や堤防整備をR7まで実施することにより、浜松・磐田市街地における浸水深・浸水面積の減少させることが可能
- 引き続き河道整備を行うとともに、堤防整備を進めていく。



- ・外水氾濫のみを想定したものであり、内水氾濫を考慮した場合には浸水範囲の拡大や浸水深の増大が生じる場合があります。
- また、この確率以下の洪水においても、侵食等により破堤する可能性があります。
- ・短期の図については、国直轄事業の実施による効果です。
- ・この安全度は、上図に記載されている確率を転記したものです。(※1)
- ・本資料は、調整中のものであり、今後事業進捗等により変更が生じる可能性があります。

【短期整備完了時の進捗】 ① 鹿島下流 河道掘削

- /⊯æani*##./#// 0%6→14%
- ② 谷山地区 堤防整備 0%→100%
- ③扇頂部対策 0%→100%

	対策内容	区間	工程			
区分			短期(R3~R7年度) 1/30以上→1/30以上 (※1)	中期(R8~R14年度) 1/30以上→1/30以上 (※1)	中長期(R15~R20年度) 1/30以上→1/50以上(※1)	
氾濫をできるだけ 防ぐ・減らすための対策	河道掘削- 樹木伐採	鹿島下流	R3	14%	100%	
	堤防整備	谷山地区		100%		
		中部地区			100%	
	扇頂部対策	上野部、鹿島地区		100%		
				10070		
	天竜川ダム 再編事業	佐久間ダム			100%	

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

天竜川水系流域治水プロジェクト【流域治水の具体的な取組】

~暴れ天竜を地域全体で制する 金原明善翁の夢のつづき~

戦後最大洪水等に対応した 河川の整備(見込)



整備率:89%

0 市町村

流出抑制対策の実施



121施設

令和3年度実施分)

山地の保水機能向上および 土砂・流木災害対策



治山対策等の 4 3 箇所 (※) 実施箇所 (令和 4 年度実施分)

砂防関連施設の 2 施設 整備数 (令和 4 年度完成分) Z地適正化計画における 防災指針の作成



0 市町村

令和4年12月末時点)

避難のための ザード情報の整備



洪水浸水想定 **3 6 河川 (※)** 区域 (令和4年9月末時点)

内水浸水想定 0 団体

計画 ±砂 172施設 (令和4年9月末時点)

個別避難計画 5 市町村 (含和4年1月1日時点)

** 1,330 施設

(※)天竜川上流・下流の合計値

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

河道掘削・雨水貯留施設の整備 森林の整備や治山ダムの整備





河道掘削(静岡県) 校庭貯留の整備(浜松市)

河道掘削による流下能力の確保や、雨水貯留施 設の整備により氾濫の防止・軽減を図る。





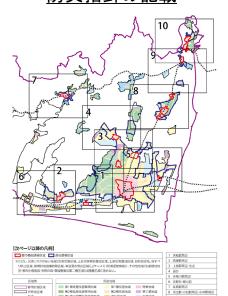
森林の整備(林野庁) 治山ダムの整備(愛知県)

天竜川流域において森林の整備(保育・除伐等) や、治山ダムの整備を実施。

<実施主体>静岡県、愛知県、浜松市 林野庁天竜森林管理署、静岡水源林整備事務所

被害対象を減少させるための対策

<u>立地適正化計画における</u> 防災指針の記載



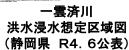
令和3年度に、立地適正化計画における防災指針の記載に向けた庁内組織の設置を行い、今後立地適正化計画における防災指針の検討を進めていく。

<実施主体>浜松市

被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

洪水浸水想定区域図や 洪水ハザードマップの作成







天竜川 洪水ハザードマップ (磐田市 R4.4配布)

天竜川流域において被害を軽減するために洪水 浸水想定区域図の公表及び、磐田市において洪 水ハザードマップを全戸に配布。

<実施主体>静岡県、磐田市